

病児・病後児保育に関する アンケート調査 平成30年度

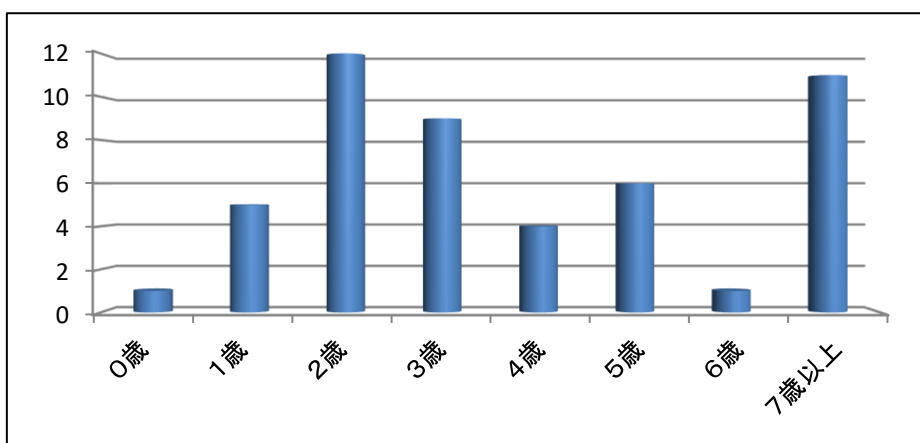


社会福祉課 子ども保育係

○病児・病後児保育に関するアンケート調査

- 対象者 平成30年度登録世帯 **57世帯（11月7日現在）**
 ① 施設開設以降、一度でも利用したことがある世帯 **15世帯**
 ② 利用したことがない世帯 **42世帯**
- 実施期間 平成30年11月12日～平成30年11月26日
- 回収率 39世帯／57世帯（68.4%）
 ① 11世帯／15世帯（73.3%）
 ② 28世帯／42世帯（66.6%）
- 登録している児童の年齢（39世帯）

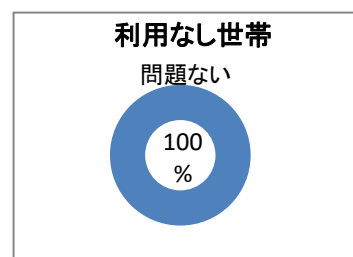
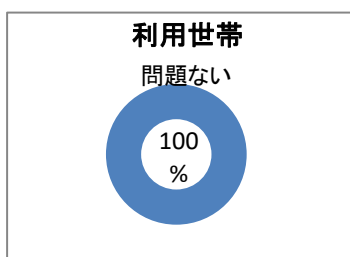
計	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳以上
49	1	5	12	9	4	6	1	11



5. 病児・病後児保育に対する評価・感想（39世帯）

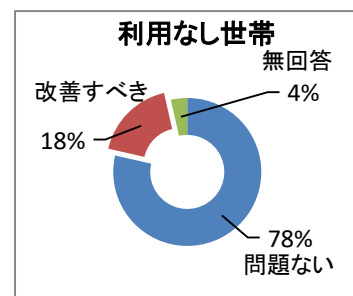
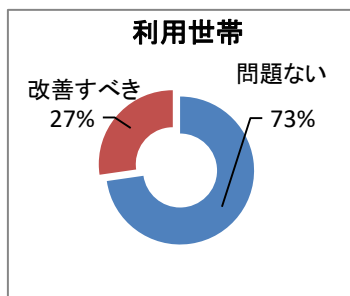
①事前登録について

利用世帯		
問題ない	改善すべき	無回答
11	0	0
利用なし世帯		
問題ない	改善すべき	無回答
28	0	0



②予約方法について

利用世帯		
問題ない	改善すべき	無回答
8	3	0
利用なし世帯		
問題ない	改善すべき	無回答
22	5	1

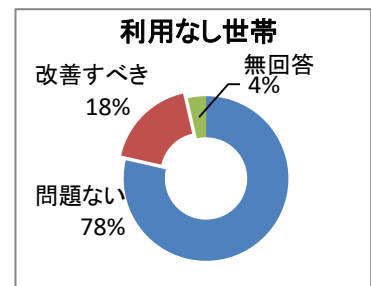
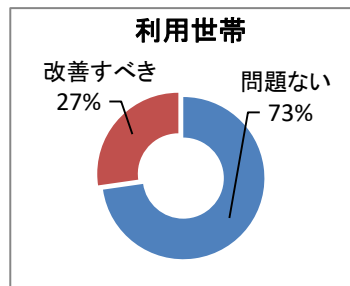


<改善点>

- ・予約は前日までとなっているが、当日でも可能にしてほしい。(3件)
- ・利用したい時にすぐ預けられるように、手続きを簡単にして欲しい。(2件)
- ・いつ病気になるかわからないのに、予約？と思う。
- ・予約方法や利用方法で不明な点があるので、事前登録の際に説明があるとよい。

③ 医師連絡票について

利用世帯		
問題ない	改善すべき	無回答
8	3	0
利用なし世帯		
問題ない	改善すべき	無回答
22	5	1

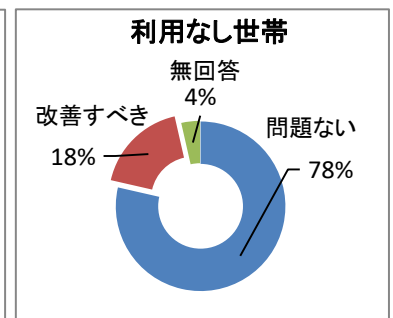
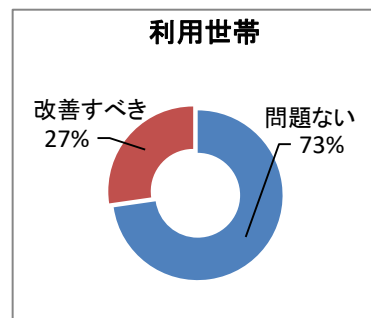


<改善点>

- ・突然の体調不良により病院を受診できない場合、翌朝の病児・病後児保育利用は受診後になるため、仕事に間に合わず、利用ができない。
- ・医師が医師連絡票についてよく理解していない。
- ・病院に行くために結局仕事を休むことになるので面倒であり、施設を利用することが無い。(2件)
- ・ただの風邪で受診するのは手間、通院のために休むとその日は家で見れるので、医師連絡票をもらっても未使用で終わった。
- ・誰も子どもの看病ができない急な場合、連絡票が無いと利用できないのは困る。また、受診の段階で利用の可否が分からないことが多い。
- ・事前登録の際に説明があると良い。

④ 利用のめやすについて

利用世帯		
問題ない	改善すべき	無回答
8	3	0
利用なし世帯		
問題ない	改善すべき	無回答
22	5	1

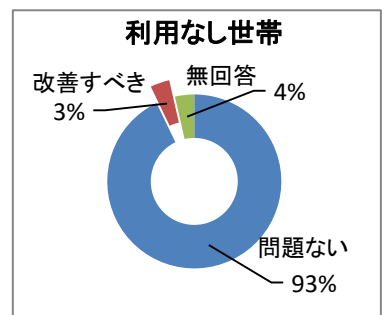
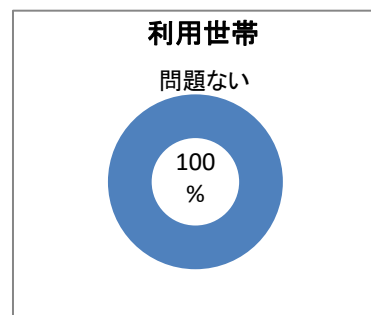


<改善点>

- ・隔離での保育が可能なら、溶連菌等の感染症ももう少し早く預けられるようにしてほしい。
- ・他市と比べて厳しい。
- ・現在の利用のめやすだと、保育所に連れて行けるめやすであるので、もう少し病が治る前(感染時等)にも利用できればと思う。(2件)
- ・子どもが発熱したときは預けられないので、結局仕事を休まざるを得ないので利用できない。

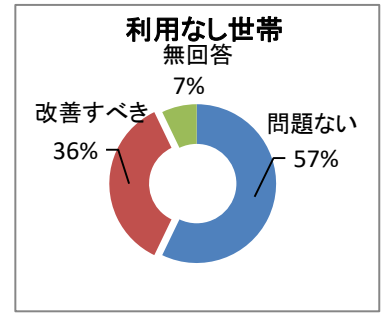
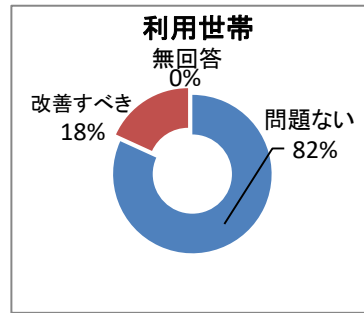
⑤ 開室時間帯について

利用世帯		
問題ない	改善すべき	無回答
11	0	0
利用なし世帯		
問題ない	改善すべき	無回答
26	1	1



⑥利用料金について

利用世帯		
問題ない	改善すべき	無回答
9	2	0
利用なし世帯		
問題ない	改善すべき	無回答
16	10	2



<改善点>

- ・市内保育所利用者は無料だとありがたい。
- ・利用時間で料金を変えると良い。
- ・半日料金があると良い。
- ・保育料も払っており、追加出費が大きいため利用しない。
- ・高いと感じる。市内で1,500円ほどにするべき。
- ・砂川市内の施設を利用しているのに、市外在住だからと言って料金が変わるのは改善すべき。

【考察】

病児・病後児保育施設に対する評価・感想としては、全体的に、実際に利用したことのある世帯の方が「改善すべき」とした割合は高かった。

予約方法や医師連絡票が必要であること、利用のめやすの基準が厳しすぎるという意見は、利用したことがある、ないにかかわらず多く見られた。

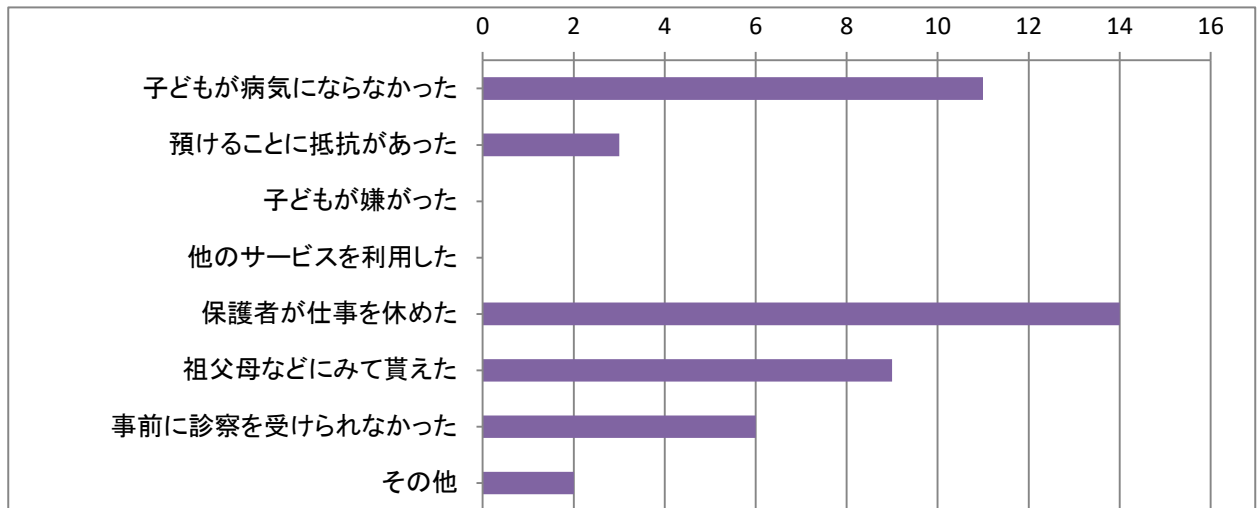
利用なしの世帯では、利用料金が高いと感じる、利用時間によって料金を変えてほしいなどの意見が多いため、利用料金で施設利用を思いとどまっていると考えられる。

「改善点」には利用の手順が理解されていないか、誤解されていると思われる記述や、受診そのものを不要とする記述なども見られたため、施設の趣旨や改めて詳細な手順の説明などが必要と思われる。

～利用したことがない方～

6. これまで施設を利用しなかった理由(28世帯)【複数回答】

子どもが病気にならなかった	11
預けることに抵抗があった	3
子どもが嫌がった	0
他のサービスを利用した	0
保護者が仕事を休めた	14
祖父母などにみて貰えた	9
事前に診察を受けられなかった	6
その他	2



<「その他」の詳細・・・>

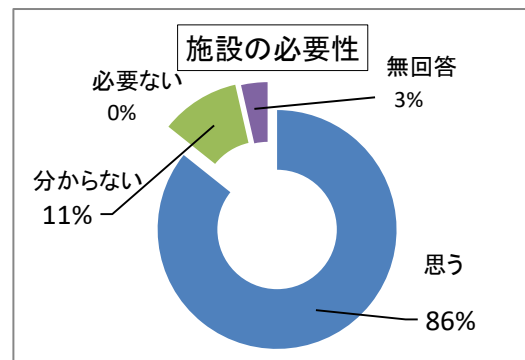
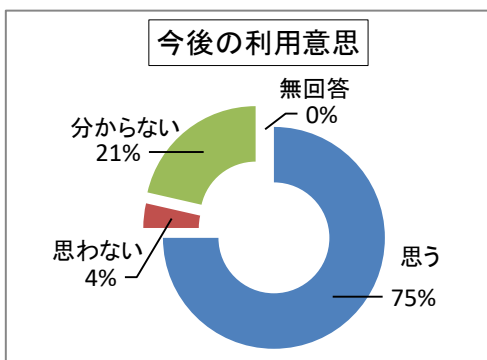
- ・利用のめやすが保育所の利用基準と同じため。
- ・利用予約まででしたが、翌日には熱が下がっていたので保育所を利用した。

7. 今後、機会があれば利用したいと思いますか(28世帯)

計	思う	思わない	分からない	無回答
28	21	1	6	0

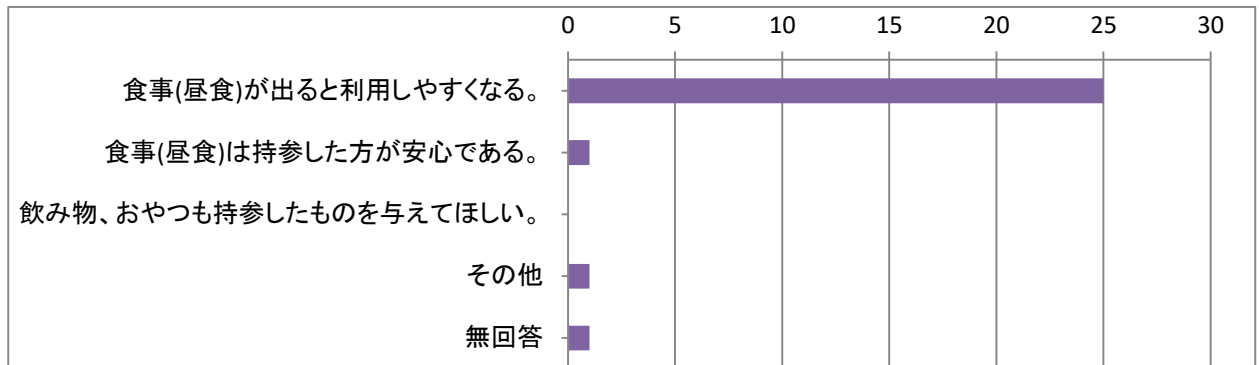
8. 病児・病後児保育施設が、今後も必要だと思いますか(28世帯)

計	必要	必要ない	分からない	無回答
28	24	0	3	1



9. 平成30年4月より、飲み物・おやつのほか昼食の提供を開始しました。食事についての評価・感想(28世帯)

食事(昼食)が出ると利用しやすくなる。	25
食事(昼食)は持参した方が安心である。	1
飲み物、おやつも持参したものを与えてほしい。	0
その他	1
無回答	1



【考察】

施設を利用したことがない世帯の理由としては、子どもが病気にならなかったことと共に、保護者が仕事を休めたとの回答が多かった。

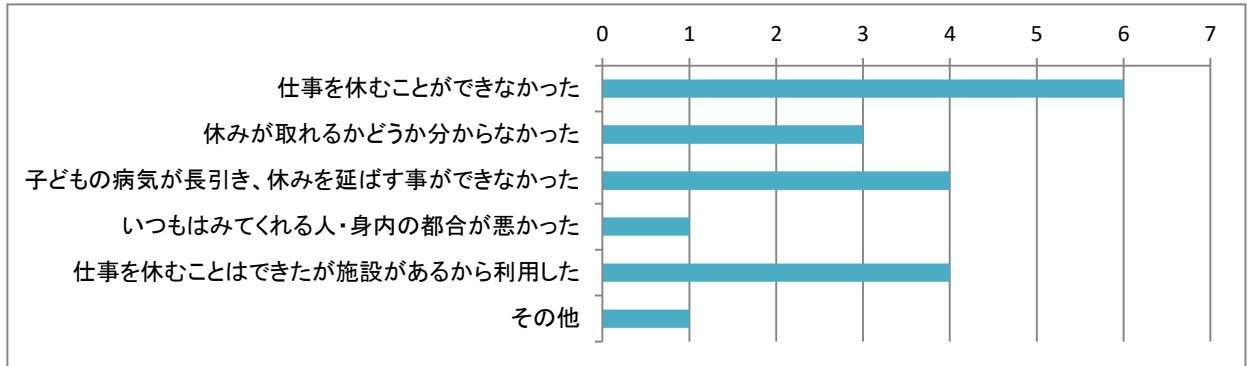
「機会があれば利用したい」「今後も病児保育施設が必要である」と答えた世帯が7～8割になることから、施設自体は保護者の安心感につながっていると思われる。

今年度より開始した昼食の提供によって、利用しやすくなるとの評価が多く、保護者からは一定の評価をいただき、今後の利用者増が見込まれる結果となった。

～利用したことがある方～

10. 病児・病後児保育施設を利用した理由(11世帯)【複数回答】

仕事を休むことができなかった	6
休みが取れるかどうか分からなかった	3
子どもの病気が長引き、休みを延ばす事ができなかった	4
いつもはみてくれる人・身内の都合が悪かった	1
仕事を休むことはできたが施設があるから利用した	4
その他	1

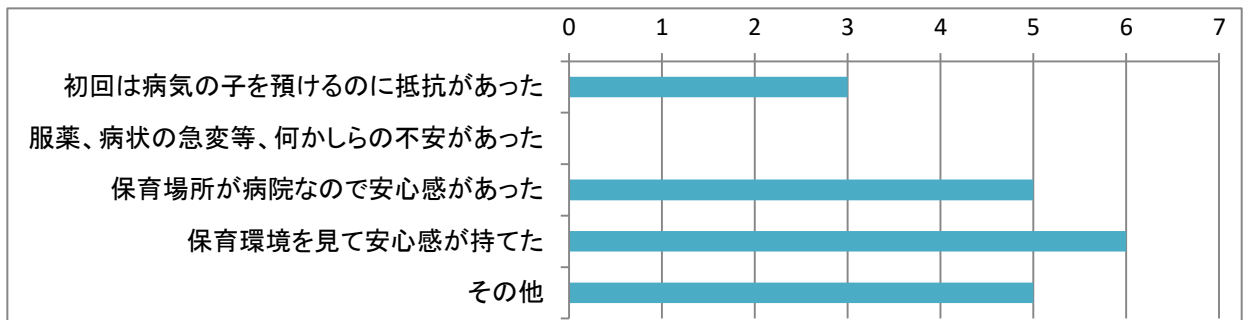


<「その他」の詳細・・・>

・どうしても子どもを見れない予定があった。

11. 病児・病後児保育施設を利用した感想(11世帯)【複数回答】

初回は病気の子を預けるのに抵抗があった	3
服薬、病状の急変等、何かしらの不安があった	0
保育場所が病院なので安心感があった	5
保育環境を見て安心感が持てた	6
その他	5



<「その他」の詳細・・・>

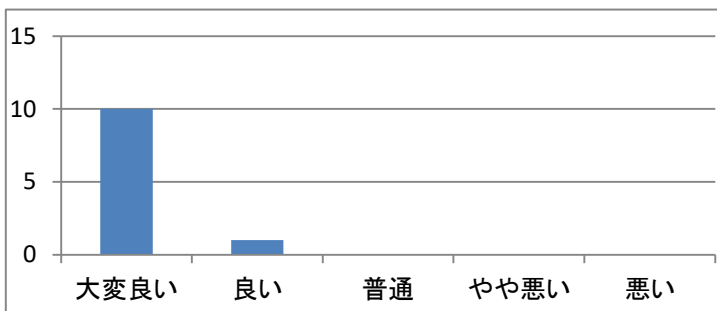
・安心して使えた。

・病気の子どもを預けることに対して罪悪感を感じながら利用した。

・特に不安は無い。また、好きなDVDを持っていけるので、子どもはいつも楽しみにしており、利用時は病状も安定している。

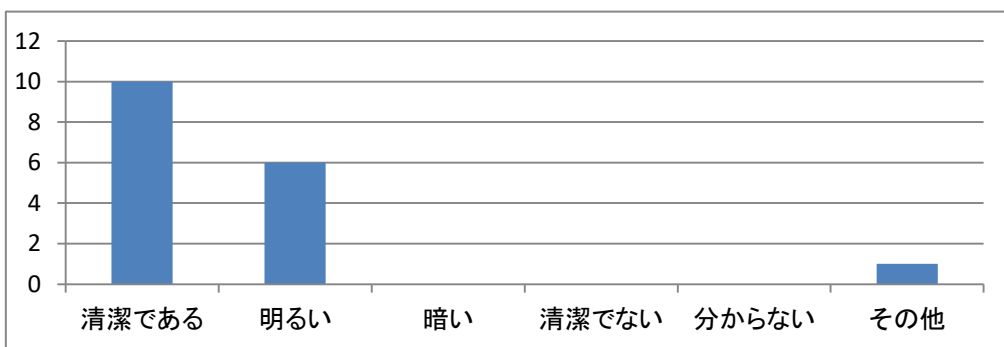
12. 保育士の対応について(11世帯)

計	大変良い	良い	普通	やや悪い	悪い
11	10	1	0	0	0



13. 施設的环境について(11世帯)【複数回答】

計	清潔である	明るい	暗い	清潔でない	分からない	その他
17	10	6	0	0	0	1

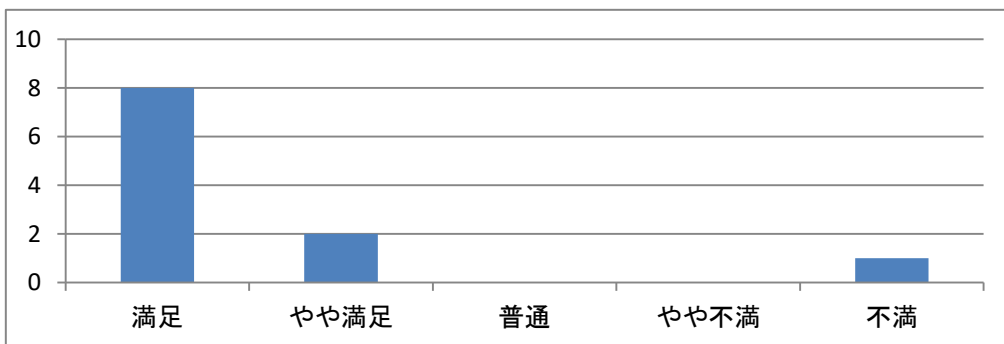


<「その他」の詳細…>

・ずっとここに預けたいくらい保育士も保育環境も良かった。

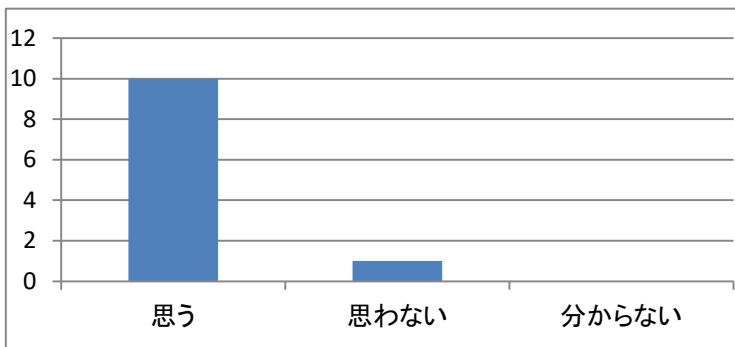
14. サービス全体の評価について(11世帯)

計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
11	8	2	0	0	1



15. 今後も利用したいと思います(11世帯)

計	思う	思わない	分からない
11	10	1	0



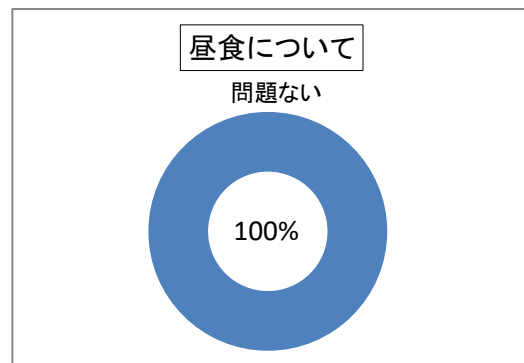
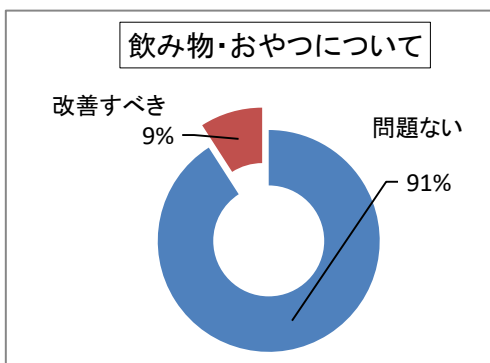
16. 平成30年4月より、飲み物・おやつのほか昼食の提供を開始しました。食事についての評価・感想(11世帯)

①飲み物・おやつについて

計	問題ない	改善すべき	無回答
11	10	1	0

②昼食について

計	問題ない	改善すべき	無回答
11	11	0	0



<改善点>

- ・年齢に合わせたお菓子より、果物の提供を希望。

【考察】

施設を利用した理由として、仕事を休むことができなかった、休みを延ばすことができなかったという声の一方、保育環境の良さや子どもが楽しみにしている、などのことから仕事は休めたが利用してみたという声もあった。

利用者の感想においては、病院内にあることで、施設に対し安心感を持っていただいております。保育士の対応や環境にも概ね満足していただけていると言える結果となりました。

今年度より開始した昼食の提供については、「問題ない」との回答を多くいただいております。利用者の利便性の向上を図ることができている。

・・・今後の病児・病後児保育に望む改善・要望・・・

<p>今年度になり利用のめやすの幅が少し広くなりましたが、感染症についても少しずつ受け入れてほしい。</p> <p>病院受診後に利用したくても料金が一日料金だと、利用するか考えてしまう。</p>
<p>利用できる子どもの状態と保育所等に行ける基準が一緒だと意味がないと思う。</p> <p>医師からの連絡票も医師によって判断基準が違ったり、病児保育についてよくわかっていなくて待たされる。</p> <p>年間何人の子どもがどんな状態で利用しているのか気になる。</p> <p>登録のある子どもの幼稚園、保育所、学校等に出向いて顔を合わせ、どんな子どもか知る機会があれば利用時により安心した保育になるのでは。</p>
<p>あらかじめ熱が出ている状態で利用しているときに、坐薬をうってくると助かります。</p>
<p>利用の要件が小学3年生までと制限があることに対し、できれば小学6年生までに利用可能にしてほしい。</p>
<p>保育所の保育料を支払っている人は、当施設利用にあたり料金面で何かしらの免除が必要だと思う。</p> <p>兄弟利用の際には料金負担が大きく、利用しづらい。</p>
<p>急な体調不良の時は仕事を休まないと利用できないので、共働き世帯だととても不自由を感じる。</p>
<p>利用の方法及び場所が良くわからない。金額もその世帯の収入に合わせてほしい。</p>
<p>インフルエンザの際に何日も学校に行けない場合、仕事があるため看病できない。感染期間中の利用が可能であれば利用しやすくなる。</p> <p>どれくらいの人が利用し、どのような人が利用しているのかを知りたい。</p>
<p>感染症の方が保育園に登園できない期間が長く、利用したいのに保育園の登園の基準と一緒にではあまり意味が無いように思う。それなのにお金もかかり、なれない先生にみてもらうとなると子どものストレスも多くなるので利用しづらい。</p>

【考察】

総体的に、実際の利用者からの満足度は非常に高いものの、利用するに当たっての手続き、基準に関してハードルが高いと感じる保護者が多く、利用していなくても制度に不満を感じている保護者が相当数見られる。

対象児童数546人（4月1日現在）に対し、30年度の登録者数（11月7日現在）は57世帯71人で全体の13%、そのうち回答者は39世帯で68%であるため、回収率は高かったものの、登録者数自体が低く、意見にも偏りが出ている可能性がある。

反対に、約9割の家庭では、児童が病気で施設に通えないとしても、一時的に何らかの保育の手段があるとも言える。

どうしても休みが取れない、保育ができないという家庭にとってのセーフティネットとしての機能を十分に発揮するため、今年度は昼食の提供を開始するなど、利便性向上の為の取り組みを行った。そういった取り組みを今後も継続し、子どもにとっての安全安心な環境を整備していくことが必要である。